

くずは　淀川の魅力発見ツアー

　淀川の歴史・自然・利水・防災などを知ることができるスポットをめぐり、秋の淀川を満喫していただくツアーです。

日　時：平成 27 年 10 月 25 日（日曜日）13：30～17：00

場　所：樟葉駅　駅前広場　13 時受付開始（河川レンジャーの旗が目印）

コース：樟葉駅　駅前広場→京街道→取水場→
　　樟葉台場→淀川河川敷→樟葉ワンド→
　　くずはゴルフ場→樟葉駅　駅前広場

服　装：歩きやすい服・靴、水筒、帽子、（雨具）

注　意：少雨決行です。当日　AM7 時　NHK ニュースで午後の降水確率が 70%以上のときは中止します。

主　催：淀川管内河川レンジャー　雨嶋佐葉子

支　援：国土交通省淀川河川事務所

協　力：NPO 法人ひらかた環境ネットワーク会議

参加費：無料



【お問合せ先・お申込み】

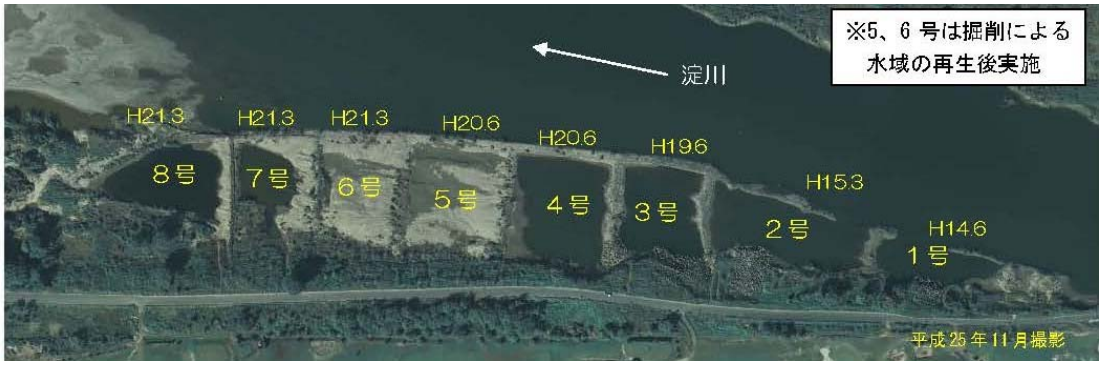
＊参加ご希望の方は、お名前と連絡先（携帯電話番号）を下記までご連絡ください。

・河川レンジャー 雨嶋佐葉子　電話：080-3529-1104

メール：sayoko.kouduki@tk.pacific.co.jp

・河川レンジャー中央流域センター（平日 9～17 時）電話 072-861-6801

例えば・・・こんなところに行きます。

旧樟葉駅	 昔の樟葉駅	ここどこ！？　閑散とした駅でした。 昔の樟葉は淀川より低い地形であったため湿地や沼地でした。 京阪樟葉駅ができた 1910 年頃は、自然豊かな田舎駅でした。現在の樟葉駅周辺は、湿地に男山の土を盛土して排水を進めて町が作られました。
京街道		あの秀吉が造ったの！？ 豊臣秀吉は淀川沿いに「文禄堤」を造り、堤防の上を京都と大阪を最短距離で結ぶ「京街道」（のちの東海道）としました。江戸時代には参勤交代の大名行列が通行し、町楠葉あたりは休憩場所として利用されていました。
樟葉台場	 樟葉台場を占拠した新政府軍	幕末ロマンです。 幕末に幕府が淀川を上ってくる外国からの襲撃に備えて、台場（大砲をすえる砲台がある要塞）を樟葉中之芝に設置していました。勝海舟が設計しています。鳥羽・伏見の戦いの後は新政府軍が樟葉台場を拠点として利用していました。
河川敷 樟葉ワンド	いろいろな生き物がいますよ。カブトムシとクワガタも！  ワンドは明治時代に航路を維持するために設けられた水制工がもとになっています。 1997 年河川法改正後、生きものたちの棲む環境として、ワンドの再生が進められています。ワンドには魚介類、水生昆虫などのほか、水辺を好む動物や植物が生息生育しています。季節によって見られる種は変わります。今回はどんな生き物に出会えるかな。	

出展：くずは物語、淀川河川事務所資料

＊今回のツアーでは、淀川に関連する豆知識をいろいろお伝えしながら、のんびり歩いていきます。また、「ここが面白い」と感じられたことは、その場で教えて頂き、みんなで盛り上がっていきましょう。